

目標達成計画

作成日: 令和 2年 1月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議は、役場担当者・地域包括支援センター、地域住民(民生委員)、家族代表の少人数で開催されている。運営推進会議の議事録を家族に送付し、会議への参加も呼び掛けているが、参加が少ない。	運営推進会議の参加について、家族への理解が得られるよう取り組みを継続し、警察など地域の関係機関への呼びかけも行い、参加メンバーの充実を図る。	家族に対し、運営推進会議の議事録の送付や参加の呼びかけを継続して行い、警察など地域の関係機関への呼びかけも行う。	12ヶ月
2	23	日々の生活の中で利用者の希望や思いを聞いたり、表情、言葉などから状態を把握し記録して、個々の思いや意向をプランなどに反映しているが、記録からは本人の思いや意向の変化が分かりにくい。	担当職員が、受け持ち利用者の思いや意向を聞き取り、それを職員間で共有できるよう取り組む。	外部評価後始めた取り組みとして、担当職員が、受け持ち利用者の誕生日にリクエストメニューを聞き、職員会等で話し合い、そのメニューを献立に取り入れている。利用者の意向に沿えるよう、この取り組みを継続する。	12ヶ月
3	10	利用者からは行きたい場所、食べたいものの要望がよくあり、家族の協力も得ながらその都度対応している。家族からは、玄関に意見箱を設置したり、面会時や電話、行事に参加した際に意見や要望を聞くようにしているが、十分ではない。	家族交流会など家族同士で話し合える場を設け、それらを運営に活かすよう取り組む。	少しでも多くの家族の参加が得られるよう、家族交流会の開催時期や回数などを再検討し、内容の充実を図る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月